



オフセット印刷に匹敵する高品位プリントが、インクジェットの可能性を変える

Jet Press 2160CFG

JetPress



商業印刷に求められるクオリティと業界トップクラス^{*1}の生産性を両立。

富士フイルムグループの最新技術の結集によって、インクが浸透しにくいオフセット印刷用紙にも
プレコートなしで美しいプリントを実現。

これまではオフセット印刷が主流だった書籍や雑誌の世界にも、
機動性に優れたインクジェットの活躍の場が広がります。

Jet Press 2160CFGが、プリントビジネスの可能性を大きく広がります。

Jet Press 2160CFGのおもな特長

- オフセット印刷用紙対応のインク
- 1,200×1,200 dpiの高解像度で業界最速^{*1}の106 m/分
(A4換算^{*2} 1,388ページ/分)
- 最高160 m/分^{*3}の高速プリント(A4換算^{*2} 2,096ページ/分)
- 赤外線方式^{*4}とヒートドラム方式の2つの乾燥機

^{*1} 水性顔料インクのロール紙カラーインクジェットプリンター(シングルヘッド)において。2024年12月時点。当社調べ。

^{*2} A4ページを2列配置で両面プリント。

^{*3} 1,200×600 dpiでの印刷時。用紙の種類によって設定できる速度が低下する場合があります。

^{*4} 補助乾燥機。オプション。

オフセット印刷に
匹敵する高画質を
インクジェットで実現

プレコートなしで
オフセット印刷用紙に
プリント

ビジネスニーズに
応える
高速・大量プリント

High Quality

オフセット印刷に匹敵する高品位なプリントをデジタルで実現。

高画質水性顔料インクを採用

色再現性、階調性に優れた水性顔料インクを採用。画像定着剤を添加し、さらに用紙表面での濡れおよび広がり特性の精緻な設計によって、これまでプレコート無しでは難しかったオフセット印刷用紙から、インクの浸透性の大きく異なる上質紙まで、幅広い種類の用紙にプリントが可能です。

ダイレクトメール



カタログ・雑誌



※写真はオプションの巻取装置を接続しています。

SAMBAプリントヘッドによる高精度印字

産業用インクジェットヘッドのトップメーカーであるFUJIFILM Dimatixの高精細プリントヘッドSAMBAを搭載。1ドットを最大4段階^{*1}で階調表現できるので、よりなめらかに濃度変化を再現します。また、最適なインクの吐出状態を制御する駆動技術を新たに採用し、高精細な画質を保ちながら印刷速度の高速化を実現します。それにより1,200×1,200 dpiの高解像度印刷時では業界最高速度^{*2}となる106m/分でプリントできます。SAMBAのノズルやインク流路は、加工精度が高いMEMS^{*3}プロセスによって生産されており、微小インクドロップの滴量均一性と、吐出方向の正確性を実現しています。そしてVersa Drop技術^{*4}により、高速プリントでも微小滴から大滴まで幅広い調整を可能にし、ザラツキ感の少ない優れた粒状性と高濃度印刷を両立しています。さらに滴量混合のスクリーン技術により、吐出状態の悪いノズルで発生するランダム筋の低減および階調特性の向上を実現しています。

^{*1} 標準モード、速度優先モードは3階調、画質優先モードは4階調。

^{*2} 水性顔料インクのロール紙カラーインクジェットプリンター(シングルヘッド)において、2024年12月時点、当社調べ。

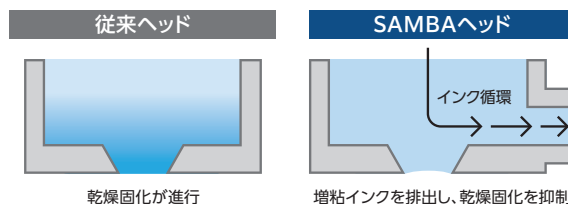
^{*3} Micro Electro Mechanical Systems(微小電気機械システム)。

^{*4} SAMBAヘッドのPZT(チタン酸ジルコン酸鉛)アクチュエーターに印加する吐出波形の連続パルス数を可変とすることで吐出液滴量を広範囲に制御する技術。



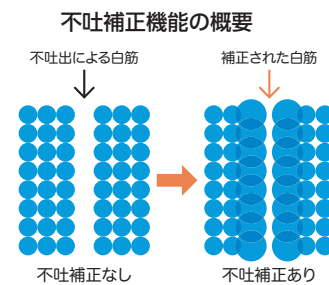
プリントヘッドのノズル詰まりを防ぐインク循環機構

吐出ノズル内のインクを常に循環させることで、インクの固化によるノズル詰まりを防ぎます。これにより、インク吐出の休止後の印字抜け(かすれや筋)を発生しにくくします。



不吐補正・濃度ムラ補正

調整印刷を行うと本体に内蔵のインラインセンサーがテストプリント画像を読み取り、インクの吐出状態が悪いノズルによる筋や、滴量のばらつきによる濃度ムラを検出します。そして本番印刷時には、画像処理によって筋やムラを補正することで、品質を維持したプリントが可能です。



High Performance

高い生産性、安定したプリント品質。

160 m/分の高速フルカラープリント

最高160 m/分^{*1}、A4カット紙換算^{*2}で毎分2,096ページのフルカラープリントが可能です。1ジョブ数万ページの大量一括プリントも、給紙装置および巻取装置^{*3}との組み合わせにより高速に処理できます。請求書のようなトランスプロモなどの、大量・短納期のプリント業務において安定した処理能力と高い生産効率を発揮します。

^{*1} 1,200×600 dpiでの印刷時。用紙の種類によって設定できる速度が低下する場合があります。

^{*2} A4ページを2列配置で両面プリント。^{*3} オプション。



強力な乾燥機でさまざまな用紙にプリント

メイン乾燥機には、より大径のヒートドラムを採用。水性インクが浸透し難いオフセットコート紙にも強力な乾燥能力でインクを定着します。またオプションの補助乾燥機によって乾燥能力をさらに強化すると共に、オフセットコート紙で発生しやすい紙しわを軽減します。

※紙しわ軽減の効果は、用紙特性(水分の浸透性、用紙厚など)やインク量(画像密度、画像面積など)によって変わります。用紙種類に応じて乾燥条件を設定できます。



Fast Data Processing

当社独自技術のプリントサーバーで 高画質・高速データ処理

- オンザフライ^{*1}でスピーディーにプリント
- 1,200×1,200 dpi、8 bitの高画質データ処理
- PDF出力に適したAdobe® PDF Print Engine
- CMYKプロファイルにより高精度な色合わせ
- バリアブルデータの高速大量出力
(Mercury RIP、業界標準PPML、PDF/VT-1、PDF/VT-2)
- OS用HDDの二重化で耐障害性を強化
- 無停電電源装置(UPS)^{*2}

^{*1} ラスターデータをあらかじめ作成することなくプリント開始可能。

^{*2} 別売。



付属ユニットとオプションの外観と寸法

インク供給装置*1	インク供給圧力制御ユニット*1	補助乾燥機制御盤*1	チラー(用紙クーリング)*3	チラー(インク恒温)*3
				
幅1,452 × 奥行908 × 高さ761 mm*2	幅1,000 × 奥行908 × 高さ1,510 mm	幅1,200 × 奥行500 × 高さ1,100 mm	幅954 × 奥行715 × 高さ1,420 mm	幅954 × 奥行715 × 高さ1,420 mm

*1: 実際の商品と色が異なる場合があります。 *2: インクパックおよびインク供給チューブを含む高さは1,130 mm *3: オプション

Jet Press 2160CFG の主な仕様

基本機能

項目	内容
プリンター構成	Twin Engine Duplex
カラー対応	フルカラー
印刷解像度	画質優先モード: 1,200×1,200 dpi 標準モード: 1,200×1,200 dpi 速度優先モード: 1,200×600 dpi
液滴サイズ	画質優先モード: 1ドロップ4階調 標準モード: 1ドロップ3階調 速度優先モード: 1ドロップ3階調/4階調*1
ウォームアップ・タイム*2	20分以下(室温23℃)
紙送り速度	最高 160 m/分
連続プリント速度	画質優先モード: 50 m/分(656ページ/分*3) 標準モード: 106 m/分(1,388ページ/分*3) 速度優先モード: 160 m/分(2,096ページ/分*3)
用紙サイズ*4	幅152.4 ~ 520.7 mm (5列ヘッド使用時) 幅152.4 ~ 427.2 mm (4列ヘッド使用時)
用紙坪量*5	坪量64 ~ 250 g/㎡、重量55 ~ 215 kg (四六判)
給紙容量	給紙装置接続(最大ロール径: 1,270 mm)
排紙容量	巻取装置*6接続(最大ロール径: 1,270 mm)
入力電源	三相AC200 V±10%、200 A、電源容量: 77 kVA(プリンター本体) 三相AC400 V±5%、250 A、電源容量: 182 kVA (メイン乾燥機) 三相AC200 V±10%、250 A、電源容量: 96 kVA (補助乾燥機*6)
大きさ*7	幅8,600 x 奥行2,482 x 高さ1,880 mm (巻取装置付き) 幅9,300 x 奥行2,482 x 高さ1,880 mm (検査装置ボックス、巻取装置付き) 幅8,600 x 奥行2,482 x 高さ1,880 mm (スラックウェブユニット付き、巻取装置なし)
設置スペース*7	幅12,600 x 奥行5,700 mm (巻取装置付き) 幅13,300 x 奥行5,700 mm (検査装置ボックス、巻取装置付き) 幅11,820 x 奥行5,700 mm (スラックウェブユニット付き、巻取装置なし)
質量*7	9,337 kg以下 (巻取装置付き) 9,737 kg以下 (検査装置ボックス、巻取装置付き) 8,887 kg以下 (スラックウェブユニット付き、巻取装置なし)

- *1: 用紙の種類によって適用される液滴サイズが異なる場合があります。
*2: 始業点検時間、バーージ時間を除きます。設置条件により20分以上かかる場合があります。
*3: A4ページを2列配置で両面プリント。同一原稿連続プリント時。データ等の出力条件によって連続プリント速度が低下する場合があります。
*4: 印刷禁止領域は左右各15 mmです。(ゴムコロを用紙端部に配置した場合)
*5: 157 g/㎡を超える用紙は印刷速度制限があります。
*6: オプション。
*7: 給紙装置 (標準) と巻取装置 (オプション) とスラックウェブユニット (オプション) は各構成に必要なユニットを接続。給紙ロール、排紙ロール、アテンションライト、チラーを除きます。インクを含みます。

プリントサーバー [Print Server for the Jet Press 2160CFG]

項目	内容
形式	外付け
サーバー OS名	[Center Processor] Windows 11 IoT Enterprise LTSC 2024 (64ビット) [Back End Processor] Windows Server IoT 2022 Standard
プリントデータフォーマット	PS、PDF2.0、PDF/X-1a、PDF/X-3、PDF/X-4、PDF/X-5、EPS、TIFF、JPEG
RIPの種類	Adobe® PostScript® 3™ (Configurable PostScript Interpreter)、 Adobe PDF Print Engine 5
接続ポート	Ethernet 1000BASE-T / 100BASE-TX / 10BASE-T
ネットワークプロトコル	LPR、FTP、SMB、HTTP、JDF、SNMP
入力電源	[Center Processor] 単相AC100-240 V±10%*1、6.3 A (100 V) / 3 A (240 V)、 50/60 Hz共用、アース接続 [Back End Processor] 入力1: 単相AC200-240 V±10%、16 A、50/60 Hz共用、アース接続 入力2: 単相AC200-240 V±10%、16 A、50/60 Hz共用、アース接続
最大消費電力	[Center Processor] 0.3 kVA (電源電圧100V時) [Back End Processor] 入力1: 3.2 kVA (電源電圧200V時) 入力2: 3.2 kVA (電源電圧200V時)
大きさ	[Center Processor] 幅98×奥行400×高さ340 mm [Back End Processor] 幅700×奥行1,050×高さ2,000 mm
質量	[Center Processor] 11 kg以下*2 [Back End Processor] 300 kg以下*3

注記: プリントサーバーはCenter ProcessorとBack End Processorで構成されます。
*1: 標準で付属する電源コードは100V用です。
*2: プリントサーバー本体のみ。標準装備のモニター、キーボード、マウスを除く。
*3: コンソールモニター、マウス、キーボード、タッチパッドを含みます。

※すべての用紙について性能を保証するものではありません。推奨用紙は当社営業にお問い合わせください。
※補修用性能部品の最低保有期間は、機械本体製造中止後7年間です。

fujifilm.com/fb

FUJIFILM

富士フイルム ビジネス イノベーション株式会社
〒107-0052 東京都港区赤坂9-7-3

お問い合わせは
0120-27-4100

受付時間: 土、日、祝日および当社指定休業日を除く9時～12時、13時～17時。フリーダイヤルは、海外からはご利用いただけません。また、一部のIP電話からはつながらない場合があります。※お話の内容を正確に把握するため、また後に対応状況を確認するため、通話を録音させていただきますことがあります。

●富士フイルムビジネスイノベーションは環境保全の重要性を認識し、リサイクルの推進に積極的に取り組んでおります。●記載内容及び商品の仕様、外観等は改良のため、予告なく変更する場合があります。また、商品の色調はフィルム、印刷インクの性質上、実際の色とは異なって見える場合がありますので、あらかじめご了承ください。●FUJIFILM、FUJIFILMロゴ、およびJet Pressは富士フイルム株式会社の登録商標または商標です。●Adobe、Adobeロゴ、PostScript、PostScriptロゴ、Adobe PDF、Adobe PDF Print Engineは、米国ならびに他の国におけるAdobeの登録商標または商標です。●IBM、iPDSは、IBM Corporationの登録商標または商標です。●Microsoft、Windows、Windows Serverは、米国マイクロソフトコーポレーションの米国および、その他の国における登録商標または商標です。●その他の社名、または商品名等は、それぞれ各社の商標、または登録商標です。

	注意	〈安全にお使いいただくために〉 ●ご使用の前に取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。 ●表示された正しい電源、電圧でお使いください。 ●アース接続を確実に行ってください。故障や漏電の場合、感電する恐れがあります。
安全上のご注意		

〈複製禁止事項〉 法律で複製を禁止されているものは次のとおりですので、ご注意ください。●国内外の紙幣、貨幣、政府発行の有価証券・国債証券・地方債証券。●未使用の郵便切手、郵便はがき (日本郵便製) など。●法律等で規定されている証紙類。●著作権の目的となっている著作物 (書籍、音楽、絵画、版画、地図、映画、図画、写真など) は個人的または家庭内その他、これに準ずる限られた範囲内で使用するために複製する以外は禁じられています。

この商品に対するお問い合わせは、下記の営業担当へ…

